

旧香川県立体育館に係る記者発表について

香川県教育委員会

令和7年9月12日(金)

旧香川県立体育館に係る経緯について

・経緯

平成24年2月～平成25年5月：耐震診断、耐震改修実施設計業務を委託
平成24年7月：屋根落下の危険性が判明し、アリーナ部分の利用を中止
平成25年10月：耐震改修工事公告（1回目）応札者なし
平成25年12月：耐震改修工事公告（2回目）応札者なし
平成26年1月：耐震改修工事公告（3回目）応札者なし
平成26年9月：閉館
令和3年7月：利活用について、サウンディング型市場調査を実施
令和5年2月：解体の方針を表明
令和5年2月県議会定例会：解体工事実施設計予算を計上
令和5年度～令和6年度：解体工事実施設計
令和7年2月県議会定例会：解体工事予算を計上
令和7年5月：解体工事のスケジュールを公表

（解体工事について）

令和7年8月7日：入札公告
令和7年9月2日9時～令和7年9月4日16時：入札期間
令和7年9月5日9時30分：開札

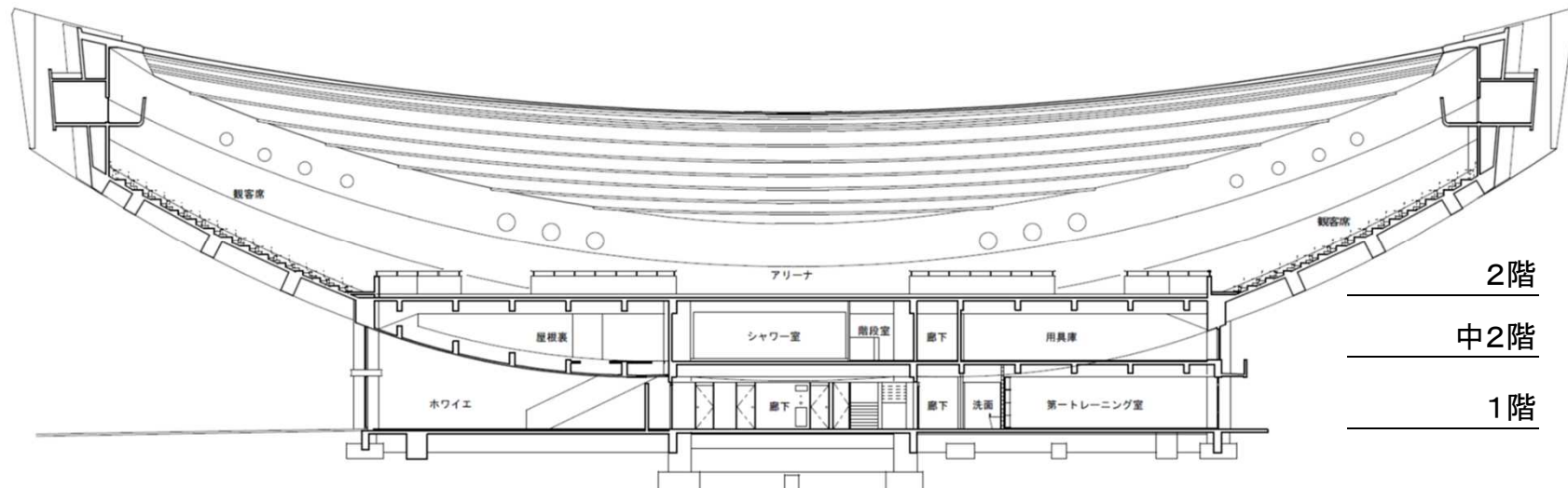
旧香川県立体育館の安全性について

- 1 建物本体の耐震性の不足
- 2 支持杭の耐震性の不足
- 3 屋根の落下の危険性
- 4 建物外部の老朽化の状況
- 5 建物内部の老朽化の状況

参考 西側の緊急輸送道路との関係

1 建物本体の耐震性の不足（平成24年度実施の「耐震診断」結果に基づくもの）

- ・国土交通省告示に定められた「耐震診断」方法により、「耐震診断」を実施している。
- ・「耐震診断」の結果、中2階及び1階の安全性については、「地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある」と評価される。

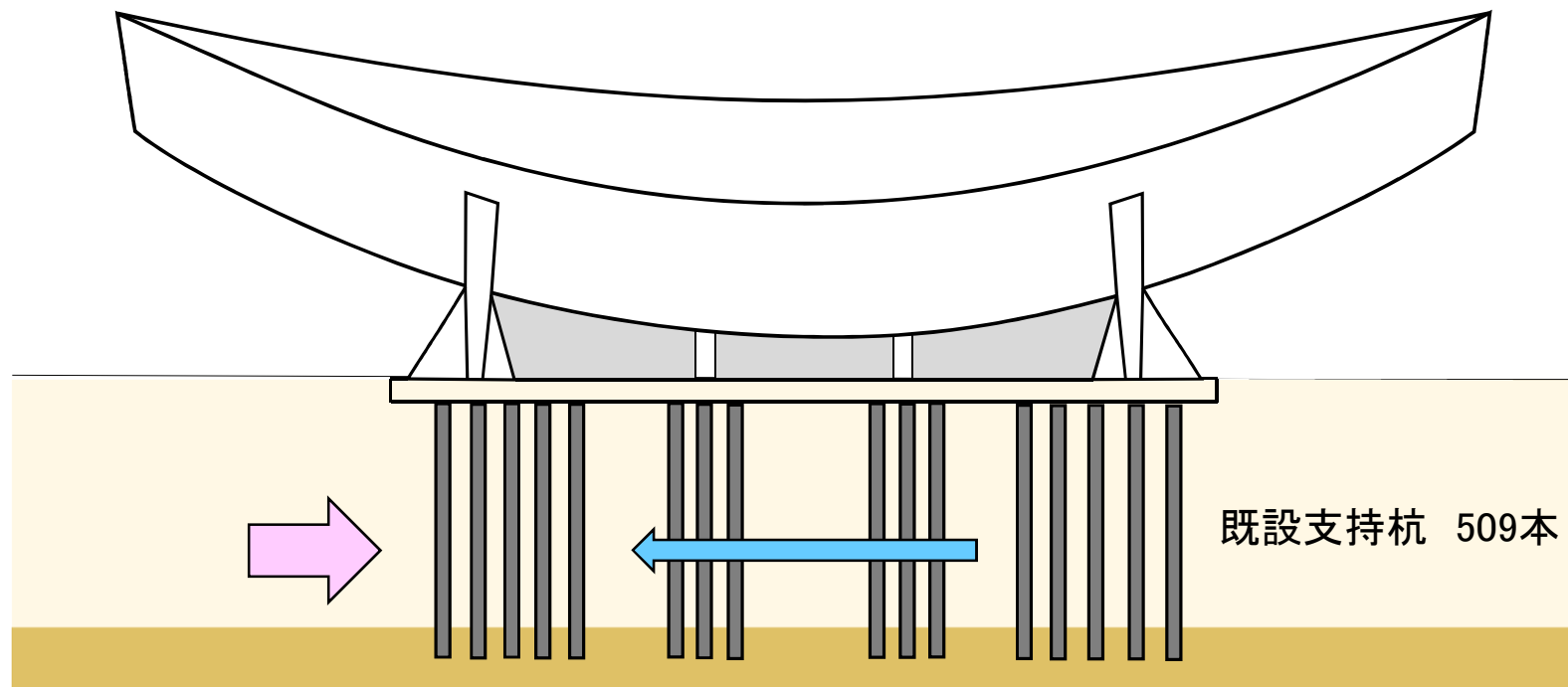


階数	Is値		安全性
	X方向	Y方向	
2階	2.907	0.693	地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い
中2階	0.516	0.517	地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある
1階	0.501	0.475	地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある

- Is値とは、建物が有する耐震性能。数値が大きいほど耐震性能が高い。
- Is値が安全の基準となる0.54より低いため、1階や中2階の柱・壁が損傷・破壊することにより、建物が倒壊し又は崩壊する危険性がある。

2 支持杭の耐震性の不足

・国監修の「官庁施設の総合耐震診断・改修基準及び同解説(編集・発行:一般財団法人 建築保全センター)」に基づくと、地震時における杭の水平耐力は必要な耐力に対し約12%不足しており、液状化が発生すれば更に杭の耐力が不足する。

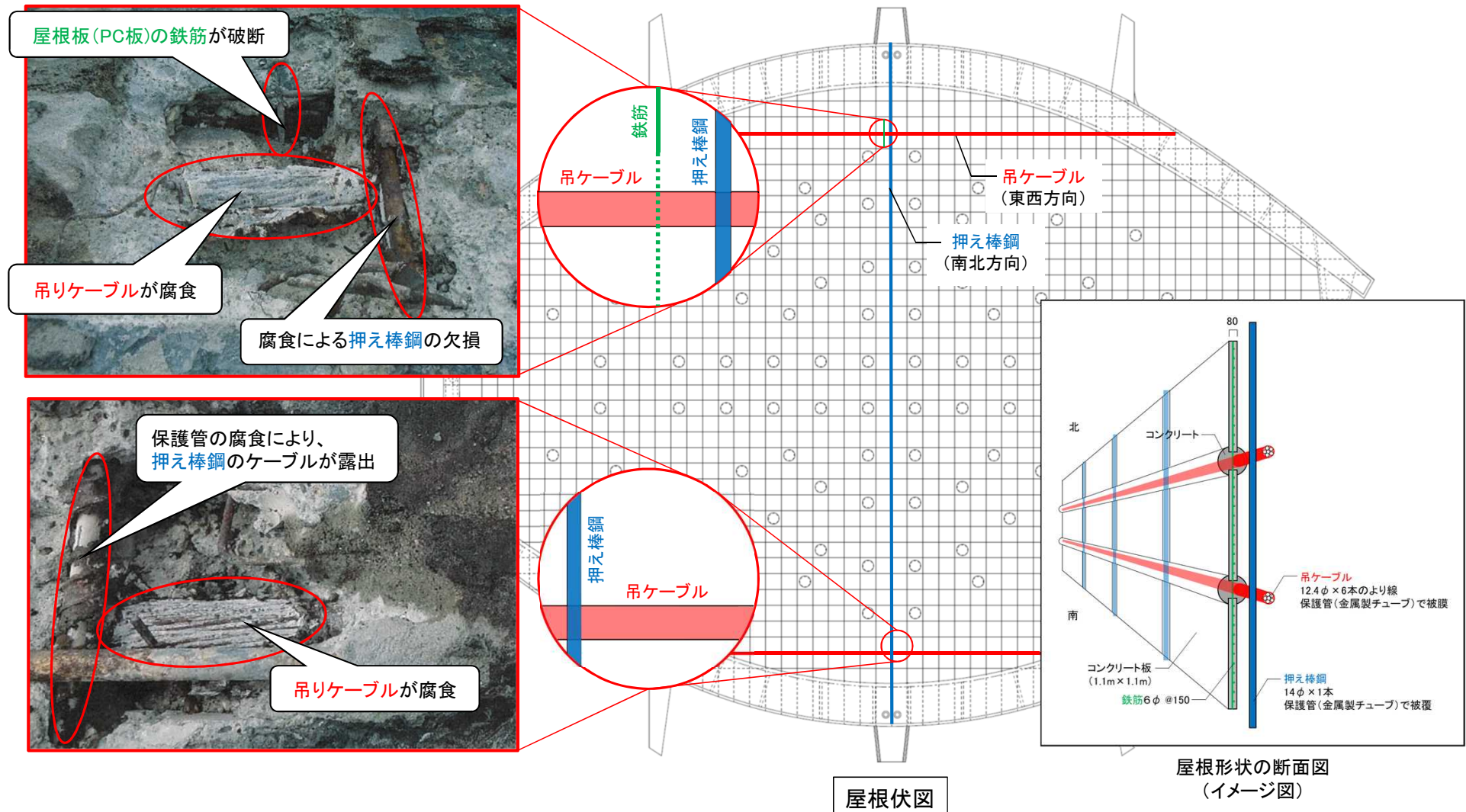


	必要保有 水平耐力(t)	杭水平 耐力(t)	結果	不足率 (%)	不足本数 (本)※
液状化なし	4,514.2	3,990.5	不足	約12	約67

※既設支持杭と同等の耐力の杭にて算定

3 屋根の落下の危険性

- ・屋根を支持する主要構造である吊りケーブルに腐食がみられる。
- ・押え棒鋼の腐食及び屋根板(PC板)の鉄筋の破断が確認されている。
- ・個々のPC板は緊張力によって一体的な面を形成していることから、部分的な落下で緊張力が緩むことにより、劣化の状況にかかわらず連鎖的に落下するおそれがある。



4 建物外部の老朽化の状況 〔令和7年8月撮影〕

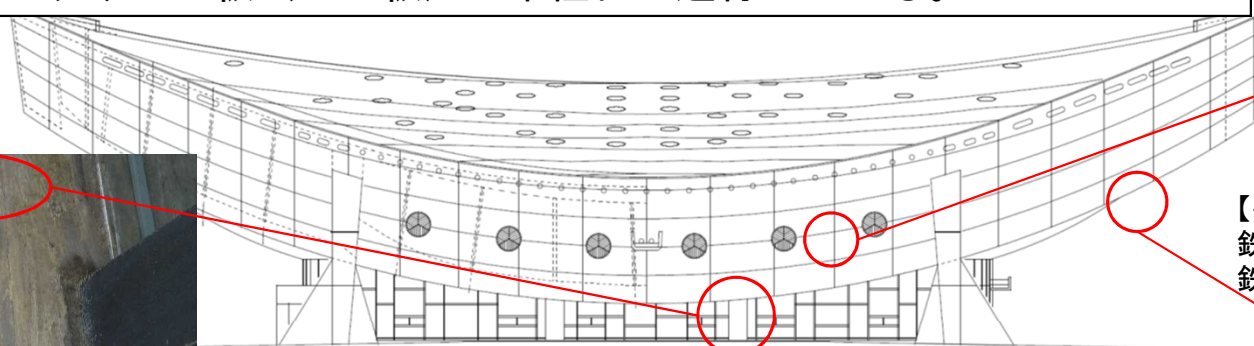
- ・ 外壁及び柱の鉄筋腐食によりコンクリートが剥離、鉄筋が露出している。
- ・ 外壁コンクリートにひび割れが見られる。
- ・ 屋根コンクリート板（P C板）の中性化が進行している。



【柱】
鉄筋腐食によるコンクリートの剥離、
鉄筋の露出



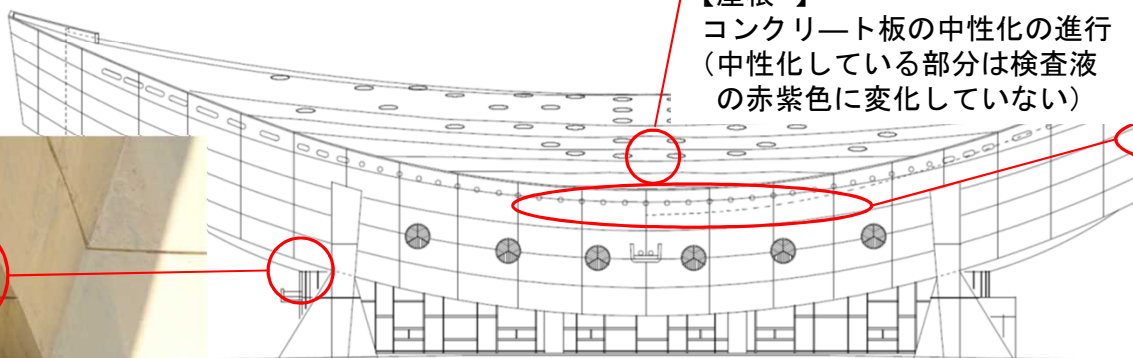
【梁下】
鉄筋腐食によるコンクリートの剥離、
鉄筋の露出



南立面図



【屋根※】
コンクリート板の中性化の進行
（中性化している部分は検査液
の赤紫色に変化していない）



北立面図



【外壁】
鉄筋腐食によるコンクリートの剥離、
鉄筋の露出



【軒下】
鉄筋腐食によるコンクリートの剥離、
鉄筋の露出



【外壁】
コンクリートのひび割れ

※屋根は、平成24年耐震診断の調査時の写真

5 建物内部の老朽化の状況 〔令和7年8月撮影〕

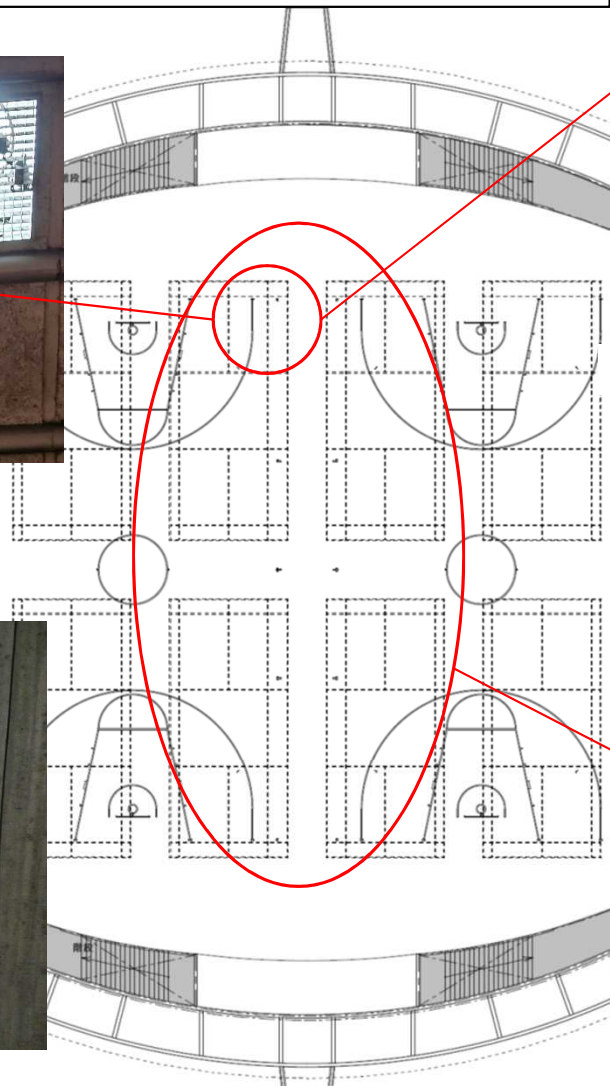
- ・屋根防水の劣化により天井から多数の雨漏れが見られる。
- ・雨漏れにより床材が腐食している。
- ・コンクリート壁にひび割れが見られる。



【天井】屋根板劣化による雨漏れ



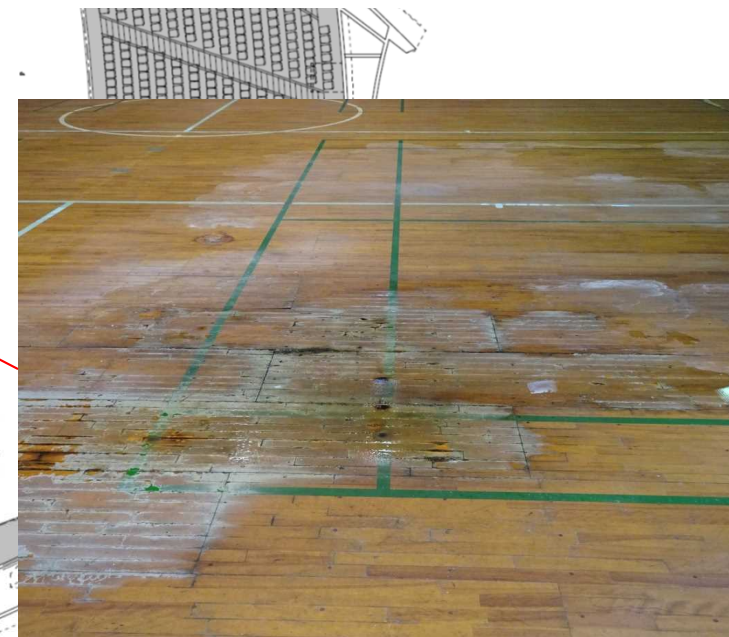
【廊下】コンクリート壁のひび割れ



2階平面図



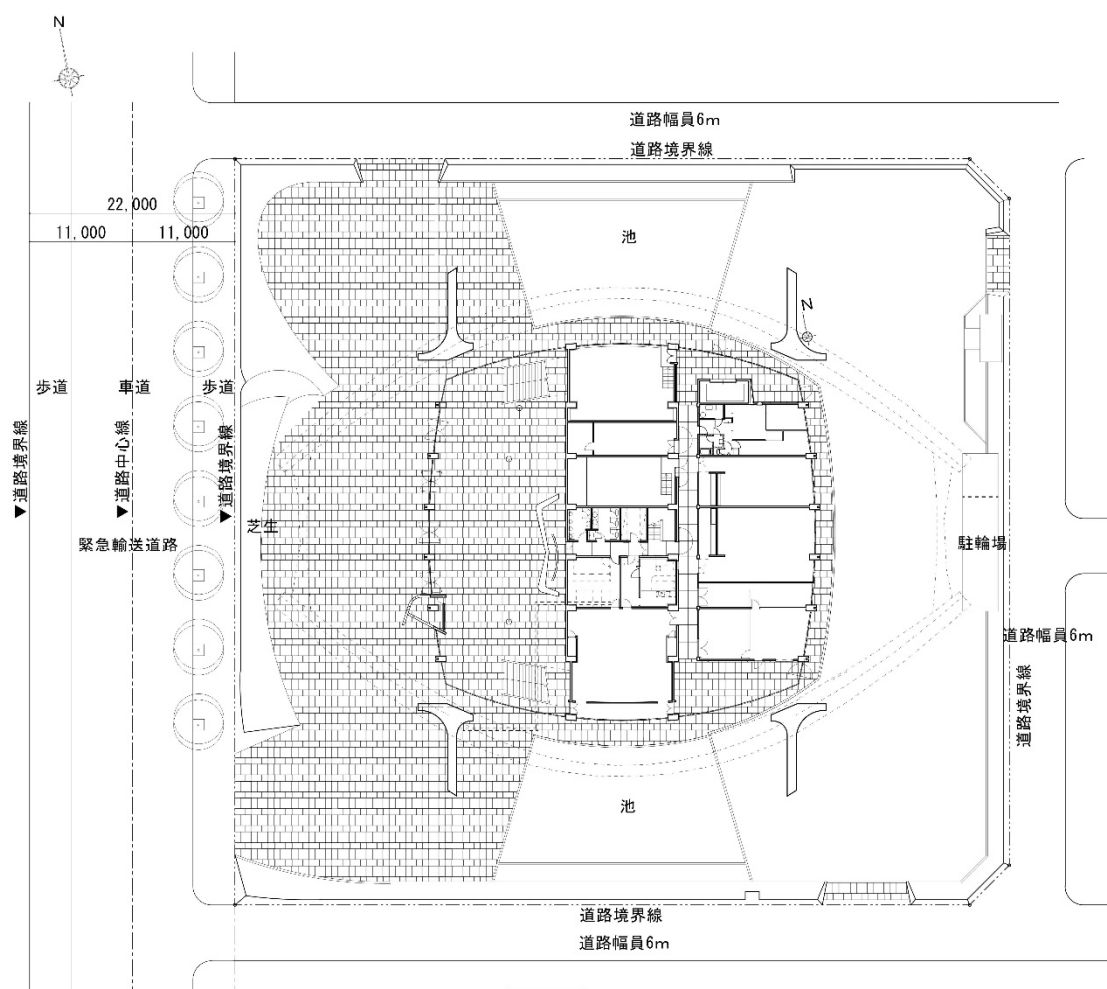
【床】雨漏れによる著しい床フローリング材の腐食



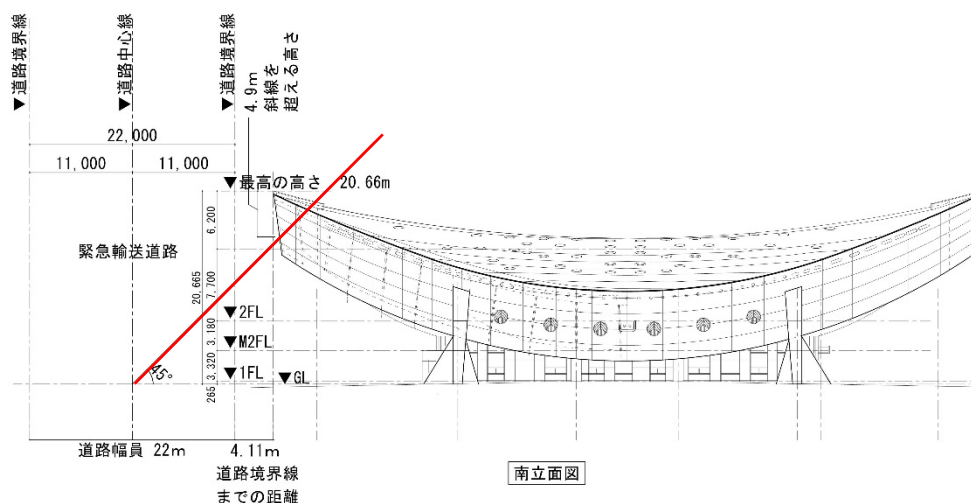
【床】雨漏れによる床フローリング材の腐食（広範囲）

参考 西側の緊急輸送道路との関係

西側道路が緊急輸送道路（避難路）となっていることから「建築物の耐震改修の促進に関する法律（耐震改修促進法）」第5条第3項第2号及び同法施行令第4条第1項の規定により、一定の高さを超える既存耐震不適格建築物が地震によって倒壊した場合において、その敷地に接する避難路の通行を妨げる通行障害建築物に該当している。



配置図



南立面図

旧香川県立体育館の記録保存

丁寧な調査・記録作成と県民に分かりやすいコンテンツにより、旧香川県立体育館の価値を後世に継承

- 3D測量等の成果を活かし、仮想空間での建物の再現（VR）
- 建物の造形美や構造を分かりやすく伝える模型の作成
- 吊ケーブルなどの特徴ある部位や椅子などの家具等の現物保存
- ホームページ等での情報発信や特別展での公開

◆記録対象

- ①**建物の現況**（建物の形状など）
- ②**技術力**（施工技術や施工精度など）

◆記録方法

写真撮影：現況写真
動画撮影：現況・解体工事中の建物の状況など
3D測量：3次元測量⇒3Dモデルデータ
建物評価調査：特徴ある部位や建築部材の材料情報などの調査
施工内容調査：施工状況と竣工図面の照合作業による施工精度の確認
資料調査：建築図面等の確認
聞き取り調査：建築当時の状況を知る関係者からの聞き取り（動画で記録）



学術的な価値

各調査データや成果に基づき、学術的な価値をまとめた**報告書**を作成

◆記録保存の進め方

ステップ1 <工事前>

- 写真撮影
- 動画撮影
- 3D測量
- 施工内容調査
- 資料調査
- 聞き取り調査



ステップ2 <工事中>

- 動画撮影
- 建物評価調査
- 施工内容調査
- 資料調査
- 聞き取り調査
- 模型制作
- VR制作
- 情報発信



ステップ3 <工事後>

- 報告書作成
- 情報発信
- 公開（特別展の開催等）

◆記録保存のスケジュール（予定）

事業詳細	R6	R7	R8	R9
写真撮影		——		
動画撮影		—————		
3D測量		——		
建物評価調査			—————	
施工内容調査			—————	
資料調査	—————			
聞き取り調査	—————			
模型制作	検討中			
VR制作				
報告書作成				
情報発信				
公開（特別展等）				